目標設定について(案)

1 目標指標及び目標値

より一層のごみ減量化、分別徹底及び更なるリサイクルの推進により、総排出量(ごみと資源の総量)を減らすとともに、リサイクル率のアップを図ります。

(1) 目標指標:総排出量(ごみと資源の総量)

目標値 : 平成22年度に960gであった1人1日当たりの量を、平成33

年度までにさらに160g削減し800gにします。

(2) 目標指標:ごみ量

目標値 : 平成22年度に800gであった1人1日当たりの量を、平成33

年度までにさらに200g削減し600gにします。

(3) 目標指標:リサイクル率

目標値 : 平成33年度までに、25%にします。

〇平成22年度に156.5gであった1人1日当たりの資源量を、平成33年度までにさらに約40g増やし200gにします。

2 参考比較表

	<u> </u>			
	平成22年度	平成33年度	平成33年度	増減割合※
	実績	推計値	目標値	(22 実績→33 目標)
1 人 1 日当たり総排出量	960g	930g	800g	16. 7%削減
(総排出量)	(71, 013t)	(74, 920t)	(64, 139t)	(10%削減)
1人1日当たり総ごみ量	800g	780g	600g	25%削減
(総ごみ量)	(59, 374t)	(62, 353t)	(48, 081t)	(19%削減)
リサイクル率	16. 4%	16. 8%	25%	8.6 ポイント増加
(1人1日当たり資源量)	(156. 5g)	(156. 5g)	(200. 0g)	(27. 8%増加)
(資源回収量)	(11, 639t)	(12, 567t)	(16, 058t)	(38. 0%増加)

※(総排出量)(総ごみ量)(資源回収量)の増減割合は、1人1日当たりの量に掛け合わせる人口について、22年度の実績人口と33年度の将来推計人口と異なるため、1人1日当たりの増減割合と同一にはなりません。